



撮影場所: 笛吹市石和町八田家書院

### 秋たけなわの御朱印屋敷に、静かにたたずむ八田家書院

石和温泉の立ち並ぶホテルを見やりながら、国道411号を北に入った静かな一角に、八田家御朱印屋敷があります。八田家は武田家の家臣、信女の時代には蔵前衆として仕え、江戸時代になると徳川家康により御朱印をもって安堵され、以来ここは御朱印屋敷と呼ばれてきました。

屋敷内に現存する書院は慶長6年(1601)に造られました。簡素な造りながら、江戸初期の嗜好をよく留めた、高雅な趣が感じられる書院建築です。

秋たけなわの御朱印屋敷。庭の木々が一齐に色づき、ひとときの艶やかさを演出し、風もないのにヒラヒラと舞い落ちる紅葉が、季節の深まりを感じさせます。